

テーマ 「ラジオ波照射美容機器 イントラセル」

1、目的 「化粧品では出来ない直接皮膚組織に作用させる美容医療を体験することにより、化粧品と美容医療の良好な関係を考察する。」

2、実施施設および日時

・聖心美容外科(東京都港区六本木6-6-9 ピラミデ2F) 施術者 統括医院長 鎌倉達郎
・2013年 4月16日

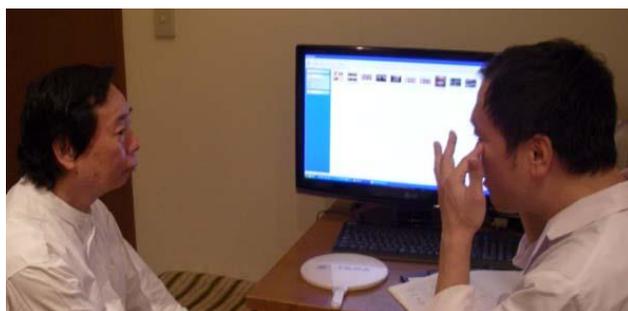
3、施術内容

(1) イントラセルとは 「0.1mmの超極細絶縁針で、肌の真皮層だけにRF(ラジオ波)を照射することで、表皮にダメージを与えずに、シワ・たるみ・毛穴の開き・にきび跡・妊娠線・肉割れ等の症状を改善する機器です。従来のレーザーやRF照射機器に比べて照射後の赤味も少ないことも特長です。」

(2) 施術プロセス

- 1、カウンセリング 「施術や施術の痛みについて個人差や麻酔の効き方の説明、施術による効果の現れ方の説明、既往症や体質の確認、気になる部位の確認など」(約15分)
- 2、麻酔 「麻酔クリーム塗布とラップで密閉」(約30分)
- 3、施術 「イントラセルで顔全体をRF照射、気になる部位は2回。状況を口頭で説明しながら照射されるので安心できる」(約15分)
- 4、保湿、鎮静 「顔を拭き取りきれいにして保湿液を塗り鎮静パック。その後、施術後の注意について説明を受け、顔の状態を確認して帰宅」(約30分)

カウンセリングの様子



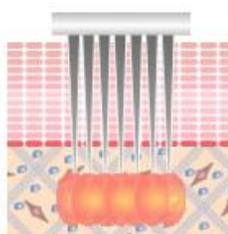
施術中



保湿、鎮静パック



RF照射のメカニズムと照射針先



4、施術後の変化

- (1) 施術直後の肌状態 「外観は赤く日焼けして少し腫れた感じ。針の太さは0.1mmと男性の毛髪の太さなので針跡はほとんど気にならない程度だった」



- (2) 3日後の肌状態 「施術の翌日は普段通り出勤して人と会ったが驚かれるようなことはなく、鏡を見ても強く日焼けしたような感じだった。3日後には少し赤味と腫れぼったさは残るが、ほぼ普段通りの肌状態に戻った。施術後は保湿液、美容液をつけてトリートメントをした。」

- (3) 1週間後の肌状態 「赤味も腫れもおさまってきた。ただし、肌表面に点状に小さなかさぶたのようなものができて、自然に剥離した。」

- (4) 2ヶ月後の肌状態 「カウンセリングでの説明通り、1ヶ月半くらいで指で押さえると肌のハリが感じられるようになったが、見た目ではよくわからない状態だった。しかし数人の知人から引き締まったと言われた。」

- (5) 6ヶ月後の肌状態 「施術を受けた4月からウォーキング1万歩、消費カロリー2500kcal以上を目標に生活行動を変えた。その結果、体重は3kg減少し体全体が少し引き締まって見えた効果も合わさって、かなりの知人から顔が引き締まって細くなったと指摘も受けるようになった。」

5、考察

- (1) 施術への不安と期待感

「イントラセルは直接細い針を刺してRF照射するので、効果を期待できる一方で施術の痛みが気になった。特に男性は痛みが弱いと聞いていたので不安はあった。しかし実際は思ったほど痛くなかった。麻酔の効きが良い体質だったのかも知れないと先生より言われた。もし思っていたより痛ければ次に施術を受けることは難しい。痛みに関して、何か安心感を与えることができれば今後も普及すると思った。」

- (2) 施術の効果

「腫れがひき始めた1週間後から顔を洗っている時や、化粧品を手でつける時に、施術前に比べて肌の奥に弾力をよく感じた。1ヶ月半過ぎてから手のひらで頬を軽く押すと肌の奥、おそらく真皮の部分に強い弾力を感じた。しかし自分で鏡を見ても、写真を比較しても大きな差は感じなかった。6ヶ月過ぎた頃、顔が引き締まったという知人も増え、客観的に効果が出たと思える。自分は見ただけで解らないが、触れて解る効果が、結果的には美容意識を変え、美容に関係する生活習慣も変えたことが大きいと思った。そうすることで総合美容と健康を考え、生き方も積極性が増すことが本当の美容効果かも知れない。日本の美容医療は激しい変化を伴わず、自然に見える変化が特長なので、そのような考え方が良いと思う。」

「多少痛みを伴うが、理屈も納得でき、肌実感も持続的に得られるイントラセルは初回の費用が税抜きで18万円である。私が受けた聖心美容外科のカウンセリング、施術、アフターフォローはいずれも完璧だった。当医院では多くの実施例があり、施術の効果の出方は個人差もあるが、見た目も明確に改善した事例も多い。実際にやってみなければ解らないが、美容医療と日常のスキンケア、そして生活習慣を組み合わせることにより、より高い美容効果が実現できると考えている。」

施術前



1週間後



1ヶ月半後



3ヶ月



6ヶ月後

